

積算基準及び歩掛表(港湾・漁港・海岸編)(その3)

工 種 名

第6章 建設機械運転単価表 6 供用係数適用に当たりの留意事項

誤

正

4 賃料を適用する機械器具

4-1 適用機種

- ・トラッククレーン
- ・ラフテレーンクレーン
- ・クローラクレーン(油圧駆動式)
- ・発動発電機
- ・空気圧縮機

5 職種の定義

潜水世話役および船団長の職務の定義は、下表のとおりである。

職 種	定 義
潜水世話役	潜水関係作業について相当程度の技術を有し、指導的業務を行うもの
船 団 長	海上作業船団の本船船長で、船団の指揮・監督業務を行うもの

6 供用係数適用に当たりの留意事項

県内全域係数ランク1を基準とする。

就業時間別の船員供用係数

船舶供用係数(α)と就業時間別船員供用係数(β)(1ワッチ制)

係 数 ランク	船舶供用 係 数 (α)	就業時間別の船員供用係数(β)								備考
		就業8時間		就業9時間		就業10時間		就業11時間		
		船団長・ 高級船員	普通船員	船団長・ 高級船員	普通船員	船団長・ 高級船員	普通船員	船団長・ 高級船員	普通船員	
1	1.65	1.20	1.20	1.31	1.32	1.42	1.43	1.53	1.55	

船舶供用係数(α)と就業時間別船員供用係数(β)(2ワッチ制)

係 数 ランク	船舶供用 係 数 (α)	就業時間別の船員供用係数(β)								備考
		就業16時間		就業18時間		就業20時間		就業22時間		
		船団長・ 高級船員	普通船員	船団長・ 高級船員	普通船員	船団長・ 高級船員	普通船員	船団長・ 高級船員	普通船員	
1	1.65	1.21	1.21	1.34	1.35	1.46	1.48	1.59	1.62	

(注) 1. 就業時間別船員供用係数(β)の算定式

$$\beta = \beta_0 + \frac{1}{8} \times \text{割増対象賃金比} \times (1.25 \times \text{超過時間数} + 0.25 \times \text{深夜時間数}) \div \text{ワッチ数}$$

(小数3位四捨五入)

β : 時間外手当および深夜手当を考慮した船員供用係数

β₀ : 就業8時間の場合の船員供用係数

割増対象賃金比 : 労務単価に占める割増賃金の対象となる賃金の比率をいう。

ただし、2ワッチにおける超過勤務時間数および深夜労働時間数は、2ワッチの合計の時間数とする。

4 賃料を適用する機械器具

4-1 適用機種

- ・トラッククレーン
- ・ラフテレーンクレーン
- ・クローラクレーン(油圧駆動式)
- ・発動発電機
- ・空気圧縮機

5 職種の定義

潜水世話役および船団長の職務の定義は、下表のとおりである。

職 種	定 義
潜水世話役	潜水関係作業について相当程度の技術を有し、指導的業務を行うもの
船 団 長	海上作業船団の本船船長で、船団の指揮・監督業務を行うもの

6 供用係数適用に当たりの留意事項

県内全域係数ランク1を基準とする。

就業時間別の船員供用係数

船舶供用係数(α)と就業時間別船員供用係数(β)(1ワッチ制)

係 数 ランク	船舶供用 係 数 (α)	就業時間別の船員供用係数(β)								備考
		就業8時間		就業9時間		就業10時間		就業11時間		
		船団長・ 高級船員	普通船員	船団長・ 高級船員	普通船員	船団長・ 高級船員	普通船員	船団長・ 高級船員	普通船員	
1	1.65	1.20	1.20	1.31	1.32	1.43	1.43	1.54	1.55	

船舶供用係数(α)と就業時間別船員供用係数(β)(2ワッチ制)

係 数 ランク	船舶供用 係 数 (α)	就業時間別の船員供用係数(β)								備考
		就業16時間		就業18時間		就業20時間		就業22時間		
		船団長・ 高級船員	普通船員	船団長・ 高級船員	普通船員	船団長・ 高級船員	普通船員	船団長・ 高級船員	普通船員	
1	1.65	1.21	1.21	1.35	1.35	1.47	1.48	1.61	1.62	

(注) 1. 就業時間別船員供用係数(β)の算定式

$$\beta = \beta_0 + \frac{1}{8} \times \text{割増対象賃金比} \times (1.25 \times \text{超過時間数} + 0.25 \times \text{深夜時間数}) \div \text{ワッチ数}$$

(小数3位四捨五入)

β : 時間外手当および深夜手当を考慮した船員供用係数

β₀ : 就業8時間の場合の船員供用係数

割増対象賃金比 : 労務単価に占める割増賃金の対象となる賃金の比率をいう。

ただし、2ワッチにおける超過勤務時間数および深夜労働時間数は、2ワッチの合計の時間数とする。

調査・設計業務委託積算基準及び歩掛表

工 種 名

第7章 発注者支援業務 第1節 積算資料作成業務委託標準歩掛 1-5標準歩掛

誤

正

1-5 標準歩掛

(1) 積算方法

1) 業務計画及び現地調査

(単位：人日)

	技師 (A)	技師 (B)	技師 (C)	技術員	備考
業務計画	1.4		1.0		1業務あたり
現地調査	0.5		0.5		1回あたり

※現地調査は、原則として標準歩掛を用いるが、現地が遠地にあるなどこれによりがたい場合は、見積もりを徴収する。

2) 積算資料作成

1 工事あたり

	技師 (A)	技師 (B)	技師 (C)	技術員	備考
数量総括表及び数量計算書の作成		1.26	1.76	2.05	
積算資料作成	1.07	0.75	2.15	1.80	
データ入力			2.33	1.96	
合 計	1.07	2.01	6.24	5.81	

※工事に関する設計成果を基に監督員が指示する、工事予定価格又は、工事数量に合わせた数量総括表（数量計算書）及び工期設定のための工程を作成する。

3) 積算資料修正作業

1 工事あたり

	技師 (A)	技師 (B)	技師 (C)	技術員	備考
数量総括表及び数量計算書の作成		0.91	0.97	1.13	
積算資料作成	0.54	0.62	1.36	1.14	
データ入力			1.85	1.08	
合 計	0.54	1.53	4.18	3.35	

※地元調整等の事業の進捗により 2)で監督員が指示した、工事予定価格又は工事数量に合わせた数量総括表（数量計算書）を作成する。

1-5 標準歩掛

(1) 積算方法

1) 業務計画及び現地調査

1 業務あたり

	技師 (A)	技師 (B)	技師 (C)	技術員	備考
現地調査	1.0	1.0	1.0		

2) 積算資料作成

1 工事あたり

	技師 (A)	技師 (B)	技師 (C)	技術員	備考
数量総括表及び数量計算書の作成		1.26	1.76	2.05	
積算資料作成	1.07	0.75	2.15	1.80	
データ入力			2.33	1.96	
合 計	1.07	2.01	6.24	5.81	

※工事に関する設計成果を基に監督員が指示する、工事予定価格又は、工事数量に合わせた数量総括表（数量計算書）及び工期設定のための工程を作成する。

3) 積算資料修正作業

1 工事あたり

	技師 (A)	技師 (B)	技師 (C)	技術員	備考
数量総括表及び数量計算書の作成		0.91	0.97	1.13	
積算資料作成	0.54	0.62	1.36	1.14	
データ入力			1.85	1.08	
合 計	0.54	1.53	4.18	3.35	

※地元調整等の事業の進捗により 2)で監督員が指示した、工事予定価格又は工事数量に合わせた数量総括表（数量計算書）を作成する。